

4 ワクワク温泉城下町プロジェクト 平成29年度フォローアップ

上山型温泉クアオルト  
事業費15,143千円

＜状況：◎完了、○実施中（継続）、△次年度、×取組なし又は未定＞

事業名	事業内容等	平成29年度 実施内容	スケジュール				第7次振興計画 大事業名・事業費	進捗状況	平成29年度実績			
			29年度	30年度	31年度	32年度以降			事業内容	問題点(未達成)及び次年度以降に向けた課題等	所管課 実施団体	
1 心と体がるお多様な滞在プランの開発												
(1) 地域資源を活用した多様な滞在型プランの開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇地域資源を活用した「ヘルスツーリズム品質評価プロジェクト」認証プログラムに基づく多様な旅行商品の企画・造成</li> <li>◇生活習慣病予備群・女性・若年層など対象に合わせた健康プランの造成及び旅行商品としての販売</li> <li>◇健康食品関連事業者等との連携によるツアーの開催</li> <li>◇観光客を対象としたウォーキング商品の開発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇「ヘルスツーリズム品質評価プロジェクト」への申請、認証プログラムに基づく旅行商品化、旅行代理店向け商談会の開催</li> <li>◇彩食健美ツアーの受入</li> <li>◇健康食品関連事業者と連携した旅行商品受入</li> <li>◇観光エージェントと連携した日帰りバスツアーの受入</li> <li>◇大手百貨店に対する日帰りツアーの提案</li> <li>◇県内外医療機関「患者の会」に対する日帰りツアーの提案</li> <li>◇蔵王高原坊平コースでの新たなウォーキング商品の開発、受入体制の整備</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>地域おこし協力隊推進事業費3,843千円</li> <li>インバウンド推進事業費2,647千円</li> <li>観光物産振興対策費10,189千円</li> <li>観光物産宣伝事業費1,822千円</li> <li>観光物産関係団体助成費22,609千円</li> <li>蔵王坊平アスリートヴィレッジ管理費34,362千円</li> <li>生涯スポーツ振興事業費2,020千円</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ヘルスツーリズムを目的（福利厚生旅行、スマート・ライフ・ステイ、視察等を含む）とした宿泊客数（年間1,113人）</li> <li>◇彩食健美ツアーの受入（4回/39人）</li> <li>◇健康食品関連事業者と連携した出張・健康道場の受入（1回/24人）</li> <li>◇観光エージェントと連携した日帰りバスツアーの受入（福島県内/2回/52人）</li> <li>◇観光客を対象とした、暮色ウォーキング・空色ウォーキング（新規）の開催（69回/467人）</li> <li>◇「ヘルスツーリズム品質評価プロジェクト」に関する情報収集</li> <li>◇山形県「台湾メディア招聘事業」への協力（1回/台湾人プロガー10人）</li> <li>◇インバウンド関連視察への対応（韓国 ソウル大学校・慶南大学校）</li> <li>◇上山音楽祭「ル・シャトーかみのやま2018」への協力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ヘルスツーリズムを目的とした誘客先の選定、ニーズに応じた多様な滞在プログラムの開発、健康への価値や費用対効果の明確化</li> <li>◇「ヘルスツーリズム認証」申請に向けた準備、認証後の運用に関する検討、認証取得によるメリットの明確化</li> <li>◇インバウンド向け健康×長期滞在プログラムニーズ調査と具現化、外国語対応ガイドの養成や外国語表記パンフレットの作成等、受入環境整備</li> </ul>	観光課 クアオルト推進室 スポーツ振興課 上山市温泉クアオルト協議会 上山市観光物産協会	
(2) 医療機関との連携による滞在プランの開発	医療機関との連携による病気療養者・治療者向けメディカルツーリズムの推進	情報の収集						×	—	—	—	観光課 クアオルト推進室
(3) 他地域との広域連携による商品の開発		観光パンフレットの作成					<ul style="list-style-type: none"> <li>地域おこし協力隊推進事業費3,843千円</li> <li>観光物産振興対策費10,189千円</li> <li>観光物産宣伝事業費1,822千円</li> <li>観光物産関係団体助成費22,609千円</li> </ul>	○	「PEACH LIVE」への掲載と発行。温泉・ワイナリー・果樹・玉こんにやく・加勢鳥などを発信	旅行商品化への着実な誘導		観光課 2市1町健康温泉地づくり推進協議会
(4) 観光産業や農業・商業関係者等のプラットフォームの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇多様な地域資源を結び、来訪者の増加などの経済効果を得るために異業種が集い、意見交換する「場」の設定</li> <li>◇長期滞在プランに合わせた関係異業種の交流機会の創出</li> </ul>	健康食品関連事業者や健康をテーマとした旅受け入れに関わった関係者の意見交換の場の設定				<ul style="list-style-type: none"> <li>地域おこし協力隊推進事業費3,843千円</li> </ul>	○	エージェントを招聘（1回/8人）	旅行商品化への着実な誘導		観光課 クアオルト推進室 上山市温泉クアオルト協議会 2市1町健康温泉地づくり推進協議会	
2 ヘルスケア産業の創出												
(1) クアオルト事業を基盤としたヘルスケア産業の創出	民間主導によるビジネスモデルの構築を図り、クアオルト事業を基盤とした新たなヘルスケア産業を創出する。特に、地域内の人材発掘を含めた産業創出に向けた土壌作りを行うとともに、首都圏企業等との各種アイデアの具現化を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇市民及び地域事業者向け、ヘルスケア産業創出×地域協創ワークショップの開催（市内3回）</li> <li>◇協働企業発掘シンポジウムの開催（東京都内2回）、協働アイデアの具現化</li> </ul>						△	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ヘルスケアビジネス創出事業における今後の方針に関する検討…当初予定していた取組を見送り、今後の方針について検討を実施。具体的には、これまで、浅く広く連携可能性を探ってきたが、本市の強みを活かした「ヘルスツーリズムの普及拡大」にテーマを絞り、課題を明確化した上でビジネスモデルの構築とクアオルト認知度の向上を図っていくという今後の方針を決定</li> </ul>	クアオルト事業を基盤とした民間主導によるビジネスモデルの構築、ヘルスツーリズムの普及拡大によるビジネスモデル構築 ◇受入体制（ワンストップ窓口・コーディネート機能）の強化◇健康経営及び健康に関心の高い企業・個人の活用に向けたアプローチ◇宿泊型新保健指導事業における新たな保健指導業務受託機関の確保	クアオルト推進室 上山市温泉クアオルト協議会	
3 食と景観を活用したまちの魅力向上（＝うまいもの楽しいものめぐりの実施）												
(1) ワインを活用した企画の実施	ワインバルの開催やワインに合う上山の地産特産品の料理の開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ワインバルの開催</li> <li>◇ワイナリーのPR</li> <li>◇ワインの消費拡大に向けた購入支援</li> </ul>						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ワインバルを開催（2日/約5,500人）</li> <li>◇ワイナリーを巡るツアーを実施し、ワイナリーをPR（1回/13人）</li> <li>◇認知度向上イベントを展開するなど消費拡大に向けた取組を実施（2回・宮城県仙台市）</li> </ul>	ワイナリーにおける滞在コンテンツの充実化	農業夢づくり課 観光課 かみのやまワインの郷プロジェクト協議会 上山市観光物産協会	
(2) スイーツを活用した魅力あるスポットづくり	ウォーキングや温泉にプラスして旅館や飲食店等のスイーツをメインにしたまち歩きを楽しんでもらうための仕掛けづくり	旅館のオリジナルスイーツや菓子店等の個性的なケーキなどの情報を来訪者に発信						×	—	—	—	各店舗
(3) 羽州街道・櫛下宿での飲食サービスの提供	櫛下宿のまち歩きを楽しんでもらうために、食べたり飲んだり買ったりする場の設置	大黒屋での飲食物の提供						○	「雑ウォーキングin櫛下宿」を開催し、雑踏や地元の郷土料理「納豆あぶり餅」を提供（1回/15人）	◇受入側の高齢化 ◇参加者の固定化		櫛下宿保存会
(4) 上山城周辺・温泉城下町商店街の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇温泉城下町の雰囲気や漂う商店街として魅力を高めるため、内外装の改修を支援</li> <li>◇「いろは市」等の商業祭を毎月開催するなど商店街への観光客の誘導と取り組みを図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ファサード改修支援</li> <li>◇各商店街が取り組む「市」への観光客の誘導（旅館での宿泊客へチラシ等で積極紹介）</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>商業活性化推進事業費187,748千円</li> <li>商業活性化推進事業費（繰越）3,700千円</li> <li>都市計画事業費0千円</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇空き店舗等の改修に関する補助（0件）</li> <li>◇商業祭等（十日町いろは市、石崎かっぱ市、駅前黄金市等）の開催に対して補助（補助額1,074千円/来場者数14,455人）、商店街への観光客の誘導と賑わいを創出</li> <li>◇良好な景観形成のための建物のファサード改修に関する補助（0件）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇空き店舗等の改修に対する補助制度の周知徹底により、活用を促進しながら新規出店を促し、商店街の魅力向上</li> <li>◇ファサード改修の事前相談を受けていた2件について、設計協議に時間を要したため年度内での事業完了が見込めず申込に至らなかった。制度の継続的な周知による早期申請の促進</li> </ul>	建設課 商工課		
(5) 二次交通の整備（市内観光スポット間の運行）	市内観光スポット間の期間限定運行（季節限定、週末など） ※例：（春）駅⇄果樹園と櫛下（秋）旅館⇄ワイナリー	ワンウェイタクシーの実施						○	ワンウェイタクシーの運行（5/13～3/31）	関係者間のタクシー料金の負担		観光物産協会
4 情報発信の強化（＝観光物産交流施設の整備）												
(1) 観光情報発信拠点の設置	まちなかへの観光物産情報発信拠点の設置	観光拠点情報・交流施設の建設					<ul style="list-style-type: none"> <li>訪日外国人旅行者受入基盤整備事業費（繰越）126,656千円</li> </ul>	◎	かみのやま温泉観光案内所オープン（3/30）	他自治体との連携、インバウンド対応の充実		観光課 観光物産協会

5	まち案内アプリケーションの開発												
	(1) まち案内コンテンツの開発	観光情報集約の仕組みづくりと共有	観光情報集約の仕組みづくりと共有				地域おこし協力隊推進事業費3,843千円 観光物産振興対策費10,189千円	○	観光物産協会ホームページへの集約	イベントや体験参加の申込みシステムの構築	観光課 観光物産協会		
			テレビを設置し、観光PR動画を放映					○	駅の待合室にテレビを設置し観光PR動画を放映。かみのやま温泉観光案内所にも設置	観光PR動画の作成や更新	観光課 観光物産協会		
	(2) 観光客情報の収集・分析	専門機関と連携した産業連関分析の実施	専門機関と連携した産業連関分析の実施				観光物産関係団体助成費22,609千円	○	満足度調査を実施。観光客の属性、消費額、リピーター率、満足度等の観光データをアンケート形式により収集し、当エリアの実態や課題を分析	継続的な調査の実施	観光課 山形・上山・天童三市連携観光地域づくり推進協議会		
6	観光プロモーションの実施						地域おこし協力隊推進事業費3,843千円 インバウンド推進事業費2,647千円 観光物産振興対策費10,189千円 観光物産関係団体助成費22,609千円						
	(1) 首都圏、仙台圏での地域情報発信	上山市関係者が一体となった観光PR・物産イベントの開催	ふるさと秋まつりや仙台駅でのかみのやまフェアの実施					○	かみのやまフェアを実施（1回・仙台駅）	出店業者の確保が困難	観光課 クアオルト推進室 上山市温泉クアオルト協議会		
	(2) 個人顧客向け情報発信	農家・商店等顧客に対する上山の地域情報発信	観光果樹園やこんにやく専門店がサクランボや自社製品を個人顧客に発送する際に観光情報紙やチラシを同封発送					×	店舗に配架してもらっているが、同封発送には至っていない	業者側の梱包負担と梱包チラシの作成経費	観光課 上山市観光物産協会		
	(3) 観光エージェント向け営業の強化	長期滞在プログラムなどのセット商品を旅行代理店へ積極的にセールス	仙台や首都圏の旅行代理店へ具体的な旅行商品造成に向け積極的にセールス					○	北関東周辺からのツアーバス誘致を主体とした民間主体のセールス活動を実施（5回）	旅行商品化への着実な誘導	観光課 クアオルト推進室 上山市温泉クアオルト協議会		
7	みんなでおもてなしの実施												
	(1) 観光に対する意識の向上	ホスピタリティの啓蒙、市民一人ひとりが観光ボランティアという意識の醸成	おもてなし講座の出前講座のメニュー化					×	メニュー化はされていないが、小学校の先生や高校生、一般に対して受入等の観光振興に係る講座を実施（3回/140人）	観光に対する理解・意識醸成には時間を要する	観光課 上山市観光物産協会		
	(2) 市民による観光客向け地域情報の発信	市民に旬な観光情報や地域情報を提供し、市民がその情報を来訪者や観光客に伝えられる取組を実施	イベント情報の市民配布					○	かみのやま温泉観光案内所に地域内イベントのチラシを配架するなどして情報を提供	配架スペースの不足	観光課 クアオルト推進室 上山市温泉クアオルト協議会 観光物産協会		